第56回X線分析討論会 講演要旨フォーマット

（大阪市大・工1，（株）分析2） ○大阪 太郎1・杉本 花子1,2

**How to prepare the abstract file for 56th X-ray analysis conference, Japan**

(Osaka City Univ. 1, Bunseki Co. Ltd2) 〇Tarou Osaka1, Hanako Sugimoto1,2

# 1. 講演要旨に関して

第56回X線分析討論会の講演要旨は，このテンプレートファイルに準拠いただきますようお願いいたします．用紙サイズはA4（38行），余白は上下左右25 mmとし，依頼講演・特別講演では4ページ以内，一般講演では2ページです（図表を含む）．本文図表がレイアウトされた完成原稿として提出して下さい．提出いただいた講演要旨ファイルについて，実行委員会側で編集等は行いません（ただし，図が極めて不明瞭な場合はご連絡する場合があります）．

# 2. 題目と発表者名

和文題目はMS（P）ゴシック推奨，中央揃え，サイズ12 pt，太字です．和文での発表者所属および発表者氏名はMS（P）明朝およびTimes New Roman推奨，中央揃え，フォントサイズ10.5 ptとします．題目が2行に渡る場合には改段落（EnterまたはReturn）ではなく改行（Shiftを押しながらEnterまたはReturn）を行ってください．所属名称は可能な限り略称とし，複数の場合には上付き数字を振ってください．発表者が複数いる場合には，登壇者の氏名の前に〇をつけてください．発表者所属と氏名の間に改行を挟む必要はありませんが，複数行に渡っても問題ありません．和文発表者名の後，英文題目との間に1行入れてください．英文題目はTimes New Roman推奨，中央揃え，フォントサイズ10.5 pt，太字とします．英文での発表者所属，氏名は，上記和文と同じスタイルとし，first name（名），middle name，family name（姓）の順にしてください．英文発表者名の後，本文を書き始める前に1行入れてください．

# 3. 見出しと本文

各章の見出しはMS（P）ゴシック，フォントサイズ10.5 ptの太字を推奨します．必要に応じて節・項などの見出しを設定いただく場合には，任意のスタイルをご使用ください．本文はMS（P）明朝およびTimes New Roman推奨，フォントサイズ10.5 ptとします．なお，Symbolフォントはお使いにならないようご協力をお願いいたします．章が変わる際には，必要に応じて改行を挿入してください．

# 4. 図表作成上の注意

講演要旨集はカラーPDF形式にて発行を予定しておりますが，モノクロの場合でも分かりやすいように解像度・画質の良いもの（画素数は300 dpi以上を推奨）をご用意ください．図表は，MS WordやPowerPointのオートシェイプ機能により作成した図，あるいはMS Excelで作成した表をそのまま貼り付けず，JPEG，GIF，PNG，TIFFなどの画像ファイルに変換した上で，本文中に貼付けてください．同様に，数式や化学反応式についても，専用のエディタ等を使用せず，画像ファイルとして挿入することを推奨します．

# 5. ファイル形式

このテンプレートと同じMS Word形式（\*.docx）のファイルと，それから変換されたPDFファイルの両方の提出をお願いいたします．変換の際，必ずフォントの埋め込みを行ってください．また，PDF変換時に「プレス品質」を選択いただくなど，PDFファイル上での図表の画素数が220 dpi以上になるように設定してください．MS Word 形式以外で作成される場合は，PDFファイルのみご提出ください．

# 6. 提出方法

このMS Word形式のテンプレートは，第56回X線分析討論会HP（<https://xbun.jsac.jp/conference/no56.html>）よりダウンロード可能です．

講演要旨の提出はeメールにて，xbun56@gmail.com 宛に，上記のMS Word形式とPDF形式のファイルを添付して送付してください．その際，メールの件名は「X56要旨提出」とし，ファイル名は「名前.pdf」などとしてください（例：吉田朋子.docx, 吉田朋子.pdf）．なお，PDFに変換後のファイルサイズが10 MBを超えないようにご留意ください．10 MBを超える場合には，正しく受信できない場合があります．メールでの提出が困難な場合には，実行委員会宛にメールにてご相談ください．

**提出期限は2020年9月11日（金）です．**お早めにご提出ください．なお，講演要旨の提出メールに対し，受理等をお伝えする自動メール返信は行っておりません．提出いただいた講演要旨について受理の通知をさせていただくまで数日を要する場合もございますので，何卒ご了承ください．

# 参考文献

[1] 参考文献の書式について，特に指定はありません．

【問い合わせ先】

第56回X線分析討論会 実行委員会

実行委員長　吉田朋子

E-mail： tyoshida@osaka-cu.ac.jp